

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	放置自転車対策事業					事務事業コード	03806
部 名	都市建設部	課 名	まちづくり推進課	係 名	交通政策係	部課コード	050100

1. 事業概要

総合計画コード	5212	5213			
事業年度	年度 ~ H	年度	事業類型	<input checked="" type="radio"/> ソフト事業	<input type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務		<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> 朝霞市自転車等放置防止条例		
めざす目的成果	駅周辺の放置自転車禁止区域内の放置自転車を撤去することにより、歩行者等が安全に通行できている。				
事業内容	放置自転車の指導・撤去を実施し、指定日(返却日)、保管場所で撤去した自転車を返還する。保管期限(約3か月)を過ぎた自転車等は処分する。				
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 対策指導員を朝霞駅周辺に4人、朝霞駅・北朝霞駅周辺に6人配置し、平日週2日、土日はどちらか1日に放置自転車の指導をしている。また月に1回、朝霞駅及び朝霞駅・北朝霞駅周辺の放置自転車禁止区域内に放置してある自転車等を撤去している。撤去した自転車等は各保管場所において指定日に有料で返還している。				

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容	放置自転車等撤去 26回 (自転車514台・バイク8台) 放置自転車等返還 152日 (自転車260台・バイク4台) 放置自転車処分 1回 (自転車250台) 放置自転車リサイクル 1回 (自転車85台)					
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		33,059	33,959	16,565	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他	1,388	968	380	
	[ホ]一般財源	31,671	32,991	16,185		
	b 人件費	6,595	4,397	4,397		
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)	39,654	38,356	20,962		
投入労働量	常勤職員等(人工)		0.90 人	0.60 人	0.60 人	
	一般職非常勤職員等(時間)		400 時間			
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳	需用費 205千円 役務費 25千円 委託料 13,891千円 使用料及び賃借料 2,444千円					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活 動	① 放置自転車等の指導日数	日	145 (145)	209 ()	209 ()	H 32 年度
	② 放置自転車等の撤去回数	回	19 (26)	37 (—)	37 (—)	H 32 年度
成 果	① 放置自転車等の撤去台数	台	900 (522)	1,100 (—)	1,100 (—)	H 32 年度
	②					H 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
		<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input checked="" type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 放置自転車等撤去並びに対策指導については、業務委託を実施しているが、放置される自転車が後を絶たない。また、市民からの撤去後の苦情処理等の対応については市が行った方がスムーズに進むと考える。		
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 対策指導員の巡回、撤去回数等から活動指標は達成した。撤去日をより変則的にすることを継続したことにより、放置される自転車が減少した。撤去台数も減少したので成果目標も達成できたと思われる。		
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入>			
	思いやり: 放置自転車の撤去、対策指導は、通行に支障をきたす箇所を重点的に実施した。 参加と協働: 放置自転車の撤去、対策指導を行うにあたり、市民からの通報、要望箇所も積極的に受け入れて実施した。 経営的な視点: 放置自転車の対策指導は、実施する曜日を見直し(祝日の廃止)、少ない費用で効果があがるよう実施した。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
		<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input type="checkbox"/> その他 <説明> 対策指導員については、平日・休祭日と年末年始等を除き平成26年度から日数を減らして平日週2日、土日はどちらか1日と祝日に実施しているが、放置自転車の撤去台数は減少傾向にあり、指導を行う日数・時間について見直しを行う余地がある。		

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input checked="" type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)			
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input type="radio"/> B 現状のまま	<input checked="" type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input type="radio"/> B 現状のまま	<input checked="" type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	見直しの方向性	<input checked="" type="radio"/> A 見直して継続 <input type="radio"/> B 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大 (実施時期 : H 29 年度) <input type="checkbox"/> 業務プロセス改善 (実施時期 : H 29 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し (実施時期 : H 29 年度) <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し (実施時期 : H 29 年度) <input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大 (実施時期 : H 29 年度) <input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大 (実施時期 : H 29 年度) <input type="checkbox"/> その他 (実施時期 : H 29 年度)		
	方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	平成29年度についても、放置自転車対策指導と喫煙禁止パトロールを一緒に指導し、日数を減らして実施する。放置自転車の撤去については、作業内容と委託金額の見直しを行い、撤去回数を増やして実施する。		